

しずくしいし 商工会つうしん

発行：雫石商工会 発行責任者：土橋幸男 〒020-0527雫石町中町7番地4 令和2年5月29日発行〈第103号〉
TEL:019-692-3321 FAX:019-692-1667 ULR:<http://www.shokokai.com/shizukuishi/>

令和2年度雫石商工会通常総会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本県をはじめ全国に政府が緊急事態宣言を発令したことに伴い、下記のとおり、書面による議決権行使での開催といたしました。

令和2年度 雫石商工会通常総会

開催日時 令和2年5月25日(月)午後3時

開催場所 雫石商工会館 会議室(雫石町中町7番地4)

議案第1号 雫石商工会定款の一部改正について

上記議案について、議決権を行使することができる全会員から書面により賛成多数(賛成291、反対0)の議決が行使されたため、原案どおり承認された。

議案第2号 令和元年度事業報告書、一般会計収支決算書、貸借対照表及び財産目録の承認について

監査報告については、令和2年4月20日11時00分に雫石商工会館会議室で実施された定時監査の結果、その内容が適正である旨書面において報告が行われた。

上記議案について、議決権を行使することができる全会員から書面により賛成多数(賛成291、反対0)の議決が行使されたため、原案どおり承認された。

議案第3号 プレミアム付商品券発行事業運営業務委託事業報告書及び特別会計収支決算書の承認について

上記議案について、議決権を行使することができる全会員から書面により賛成多数(賛成291、反対0)の議決が行使されたため、原案どおり承認された。

議案第4号 令和2年度事業計画及び一般会計収支予算の決定について

上記議案について、議決権を行使することができる全会員から書面により賛成多数(賛成291、反対0)の議決が行使されたため、原案どおり承認された。

議案第5号 令和2年度借入金最高限度額及び取引金融機関の決定について

上記議案について、議決権を行使することができる全会員から書面により賛成多数(賛成291、反対0)の議決が行使されたため、原案どおり承認された。

【新会員のご紹介】(令和元年12月～令和2年5月加入事業所)

事業所名	所在地	業種
(株)滝観荘	西根高倉山159	旅館業
カズー	長山羽上74	中古車買取販売業
S・J冷暖房	西安庭15-89-29	冷暖房設備工事業
玄武洞茶屋	西根高倉山150	飲食業
(株)アスピレーション	西安庭旭台278-18	土木工事業
オフィスSUGOROKU(雫石レンタル菓子工房utakane)	上野観音堂12-3	コンサルティング業

行事中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記の行事は中止となりました。

☆軽トラ市☆ 令和2年6月7日(日)

☆南部よしゃれ全国大会☆ 令和2年8月2日(日)

☆雫石よしゃれ祭☆ 令和2年8月10日(月・祝日)

【職員の異動】

令和2年3月31日付で 高橋由紀子副主幹、新里和久副主幹 が退職しました。
在職中は、会員の皆様に大変お世話になりました。
ありがとうございました。

令和2年4月1日付で本会に異動しました。
副主幹 前田 智栄子 滝沢市 在住
主任 多田 信将 盛岡市 在住

どうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来館の際は、マスクの着用
及び入口に設置しています消毒剤のご使用をお願いいたします。

添付書類を電子データで準備しましょう

法人・個人事業者共通 + 個人事業者のみ

<p>2019年(※)の確定申告書類</p> <p>確定申告書第一表の控え(1枚)</p> <p>所得税青色申告決算書の控え(2枚)</p> <p>※白色申告の方は、確定申告書第一表の控え1枚</p> <p>※法人の場合は、確定申告書別表一や法人税況説明書を添付していただきます</p>	<p>対象月の売上台帳等</p> <p>経理ソフトの売上データ</p> <p>もしくは</p> <p>EXCELで作成した売上データ</p> <p>もしくは</p> <p>手書きの売上帳のコピー</p>	<p>通帳のコピー</p> <p>通帳のオモテ面</p> <p>+</p> <p>通帳を開いた1・2ページ目</p> <p>もしくは</p> <p>電子通帳画面のコピー</p>	<p>本人確認書類 (運転免許証、個人番号カード等)</p> <p>運転免許証 個人番号カード</p> <p>住民基本台帳カード 在留カード等</p> <p>上記4つのいずれか</p> <p>もしくは</p> <p>住民票 健康保険証</p> <p>パスポート</p>
---	---	--	--

上記のデータを、デジタルデータ(PDF・JPG・PNG)のいずれかに変換してご用意ください

デジタルカメラ・スマートフォン等を使用の際は、細かな文字が読み取れるようきれいな写真の添付をお願いします

持続化給付金事業 コールセンター 0120-115-570

IP 電話等からのお問い合わせ先 03-6831-0613

平日土日祝日8:30-19:00(5月・6月) ※申請受付開始と同時に多くのお問い合わせをいただいております。ご不便をおかけいたします。

【スマートフォン操作篇】動画 持続化給付金電子申請の操作方法
https://www.youtube.com/watch?v=XM4_ZBMs5g4&feature=emb_logo

【パソコン操作篇】動画 持続化給付金電子申請の操作方法
https://www.youtube.com/watch?v=qjWz2B9W6G4&feature=emb_logo

持続化給付金 事務局ホームページ <https://www.jizokuka-kyufu.jp/>

持続化給付金 申請

2020年5月18日時点版

スマホでできる!



持続化給付金の申請



もちろんパソコンからでもOK!

まずは申請に必要な書類を手元に準備しましょう!

法人・個人事業者共通 + 個人事業者のみ

<p>2019年(※)の確定申告書類</p>	<p>対象月の売上台帳等</p>	<p>通帳のコピー</p>	<p>本人確認書類 (運転免許証、個人番号カード等)</p>
------------------------	------------------	---------------	------------------------------------

これらの必要書類は、スマホのカメラを使用した取り込みが可能です。詳しくは画面で!

岩手県地域企業経営継続支援事業費補助金活用事業

貸店舗、貸事務所等の家賃を半額補助します

雫石町では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高等が減少し、経営に支障が生じている中小企業者の経営の継続と雇用の維持を図るため支援として、家賃の一部を補助します。

補助金額 月額家賃の1/2以内(一月分ごとに10万円を上限とする。)
 補助対象期間:令和2年4月以降の連続する3か月間

交付申請時の提出書類

- ・補助金交付申請書(様式第1号)
- ・賃貸借契約書(写)
- ・家賃の領収書等(通帳の写し可)
- ・令和元年の確定申告書類の控え等の写し(※)
- ・減収月の売上高等が分かる帳簿等の写し(※)

提出書類の様式、記入例は、町のホームページに掲載しております。
 「雫石町 家賃 補助金」で検索

対象者

雫石町に事業所を有する中小企業者(裏面の「別記 指定業種」)で、下記要件を満たす方が対象となります。

- ・補助金受領後も経営を継続する意欲があること。
- ・新型コロナウイルス感染拡大に起因して、原則として1か月(令和2年4月から令和2年9月までの任意の月)の売上高が前年同月と比較して、50%以上減少していること。(1年を経過していない者は、実績のある任意の月を前年同月とみなします。)
- ・町税を滞納していないこと。(新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、徴収が猶予されているものは除きます。) など

申請期間 令和2年5月12日から9月30日まで

申請方法 感染拡大防止のため、原則として、提出書類を郵便で送付してください。
 ※雫石町役場観光工商課窓口でも受け付けます。

【問合せ・申請先】
 〒020-0595 雫石町千刈田5番地1 雫石町役場 観光工商課
 電話 019-692-6497 E-mail: kankou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町の長山街道

なかゆ食品

米寿超え元気に接客



70年余り変わらぬ笑顔でレジに立つ中川和子さん 常連客の杉田和正さん

雫石町長山早坂の食料品・酒店なかゆ食品（中川昭成社長）の中川和子さん（88）は父親の代から続く店を70年余り支えている。1月に米寿を迎え現る。取り巻く環境は激変したが、変わらぬ笑顔と人情で、きょうも客を迎える。

「米寿おめでとうございます」。店先で7日、家族や従業員、親しい近所の人や和子さんを囲み、お祝いの記念撮影をした。掲げた横断幕は、中川社長（67）が雫石商工会に頼み、和子さんに内緒で準備したもの。気心のしれた者同士、交わす言葉は多くないが「これからも変わらず元気で」と熱いエールを送った。

■地域で顔が見える商売玄

武温泉に続く長山街道に面した「なかゆ食品」

酒や菓子、生鮮食料品など一通りの日用品がそろった地元では良く知られた店だ。和子さんと長女の幸子さん（63）、二女の遠藤郁子さん（58）、幸子さんの夫の中川社長を中心に、パート従業員を含め7人で切り盛り。大勢の客で店頭がにぎわう時代ではなくなったが、地域で顔の見える商売を地道に続けてきた。

前身の中川商店は1931（昭和6）年創業。「ぼんけ」の屋号で地元農家が生産する炭を盛岡で商い、菓子や長靴などを仕入れて売った。創業者の中川由蔵さんに実子がなかったため、親戚筋の和子さんが小学6年生の時、養女に。生家では8人きょうだいの長女で、弟たちの面倒を見るのにてんてこ舞いだったが、由蔵さんの元では、跡取り娘として大事に育てられた。高等小学校を15歳で卒業。夫の貞次さん（故人）を迎えたのは19歳の時だった。

夫婦で店を担い始めた頃、日本は高度成長時代へ。網張温泉は湯治客でにぎわい、スキー場や葛根田地熱発電所の開発も始まった。温泉宿などへの納品で店は繁盛。地元の人をはじめ、観光客や工事現場で働く若い作業員たちが店に立ち寄った。品物が余るとトラックに積み、近隣の集落でも販売。得意先には卵一パックでも届ける丁寧な商売で重宝がられた。その頃、店で働いていた杉田和正さん（71）は「トラックに積んで出た商品を全部空にして帰ると（和子さんに）褒められた」と懐かしむ。1971年、新しい道路の整備に合わせ、現在地に新店舗をオープン。川の氾濫で店が水に浸かる被害にも遭ったが、それを機に81年に店を改装し盛り返した。

■米寿超え、ますます元気

「何でも売れる時代もあつて、面白かったのよ」と半生を振り返る和子さん。最盛期は貞次さんが座敷に上がって昼食を取る間もないほどの忙しさ。地元農協が経営するスーパーを目標に定め「負けないように」と値段や品ぞろえにも気を配っていたという。9年ほど前に他界した貞次さんは晩年、体調を崩しがちだったため、長女夫婦に経営をゆだね、介護しながら店を手伝った。店の前は登校する子どもたちの集合場所。近所の人たちの茶飲み話の場でもある。毎日、変わらず店に出続ける暮らしそのものが若さの秘訣だ。福田こうへい、三山ひろし、氷川きよしら若手演歌歌手の大ファン。孫の由希恵さん（38）がチケットをプレゼントしてくれた春のコンサートは延期になってしまったが「また、これに行くのを楽しみに頑張る」と目尻を下げた。



米寿を祝う横断幕の前に家族らが集まり記念撮影。遺影は貞次さん